



2023年4月14日

各位

会社名 株式会社三陽商会
代表者名 代表取締役社長 兼 社長執行役員
大江 伸治
(コード: 8011 東証プライム)
問合せ先 経営統轄本部 IR 部長
谷内 祥宏
(TEL: 03-6380-5421)

プライム市場上場維持基準への適合に関するお知らせ

当社は、2021年11月26日に「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書」を開示しております。2023年2月末時点において、全ての上場維持基準に適合しましたので、お知らせ致します。

記

1. 当社の上場維持基準への適合状況

当社は、移行基準日（2021年6月30日）時点において、プライム市場の上場維持基準のうち「流通株式時価総額」のみ基準を充たしておりませんでした。その後、計画書に基づき改善を実施して参りました結果、2023年2月28日時点において、同基準の全てに適合致しました。

		流通株式数	流通株式 時価総額	流通株式比率
当社の適合状況及び その推移	2021年6月30日 (移行基準日時点)	90,014 単位	76.6 億円	71.3%
	2023年2月28日	91,180 単位	121 億円	72.2%
上場維持基準		20,000 単位	100 億円	35%
2023年2月28日時点の適合状況		適合	適合	適合

(注) 当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等によるものです。

2. 上場維持基準の適合に向けた取り組みの実施状況及び結果

当社は、プライム市場の上場維持基準の適合に向けて、計画書に記載した以下の取り組みを実施して参りました。引き続き持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を図って参ります。

(1) IR 機能の強化

2022年3月、経営統轄本部傘下に IR 部を新設することで IR 機能を強化し、同部の下、積極的に IR 施策を実行しております。

(2) 再生プランの完遂による黒字化実現

2020年4月14日公表の「再生プラン」に基づき、基礎収益力の回復とその為の事業構造改革の断行を実施して参りました。コロナ禍の影響が想定以上に拡大・長期化した結果、当初目標としていた2022年2月期における営業黒字化は未達成となったものの、構造改革及びその他の重点施策実施については計画通り乃至計画以上に進展し、2023年2月期において営業黒字化を達成しました。

(3) 新・中期経営計画の策定/実行

2022年4月14日に「中期経営計画（2023年2月期～2025年2月期）」を公表し、再生プランで実行した構造改革施策継続によるKPI改善及び事業成長、ESGへの取り組みのより一層の強化等に取り組んでおります。

以上